全映画従業員諸君、

之れらは單に大勝館、電氣館の説明部のみの問題ではない、全映画従業員の頭上にのしかぶさった重大な問題である映画企業家共に依って企てられた、産業合理化の進行こそは従業員の利害を無視して資本家の利益、低下を防止し利益を増大させるために、吾々を犠牲に供してのみ行はれるのだ。

全映画従業員諸君、

映画企業のトーキー化に依る業界革命は当然、映画従業員諸君の前に同じ運命で襲い来って居るのだ。見る块の宣言こそはトーキー化に依る従業員の大整理を断行する前提だ。俺達の取場が永久に失はれ様として居るのだ。俺達が大同団結して俺達自身の生活权確立のために戦かはねばならぬ時が来て居るのだ。

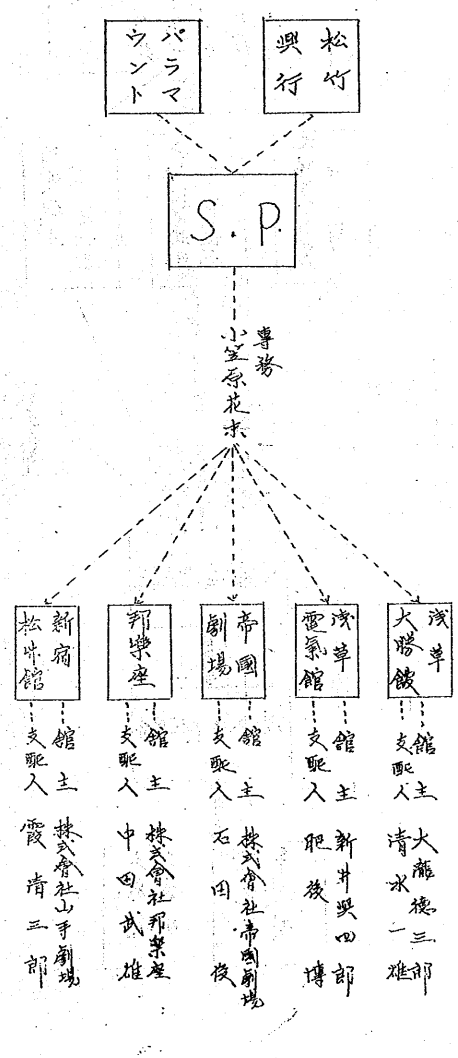
全映画従業員諸君、

俺達は正に奪はれんとする取場を死守して首切反対のスローガンの下に資本家に對する戦端の火蓋を切ったのだ。俺達の斗争は全映画従業員大衆の精力的支持應援に依ってのみ遂行されるのだ。

冀ば全映画従業員諸君の絶大なる応援をそふ。

一、不当馘首絶対反對。
一、従業時間の短縮。
一、大入を即時復活しろ
一、最低賃即時制定。
一、賃金値下反對
一、退取手當即時制定
一、賞与を支給しろ。
一、時間外手當の復活。
一、女員に生理休暇を與へろ。

應援

電氣館、大勝館、合同争議団本部。
関東地方映画従業員組合統一協議会。
全労クラブ排撃分裂反対同盟本部。

會社系統（SP圖解）